

エリアブランディング構想（御幸の浜海岸・かまぼこ通り周辺）策定事業

第2回研究会

令和7年10月9日(木)午後6時～ 小田原宿なりわい交流館2階

本日の流れ

1. 挨拶
2. これまでの取組について
3. 構想の検討状況について
4. 意見交換
5. 事務連絡

1

あいさつ

小田原市企画部政策調整担当部長 杉本 将章

2

これまでの取組について

- (1) 周辺観光地来訪者実態調査について
- (2) ワークショップでの検討状況について

(1) 周辺観光地来訪者実態調査について（抜粋）

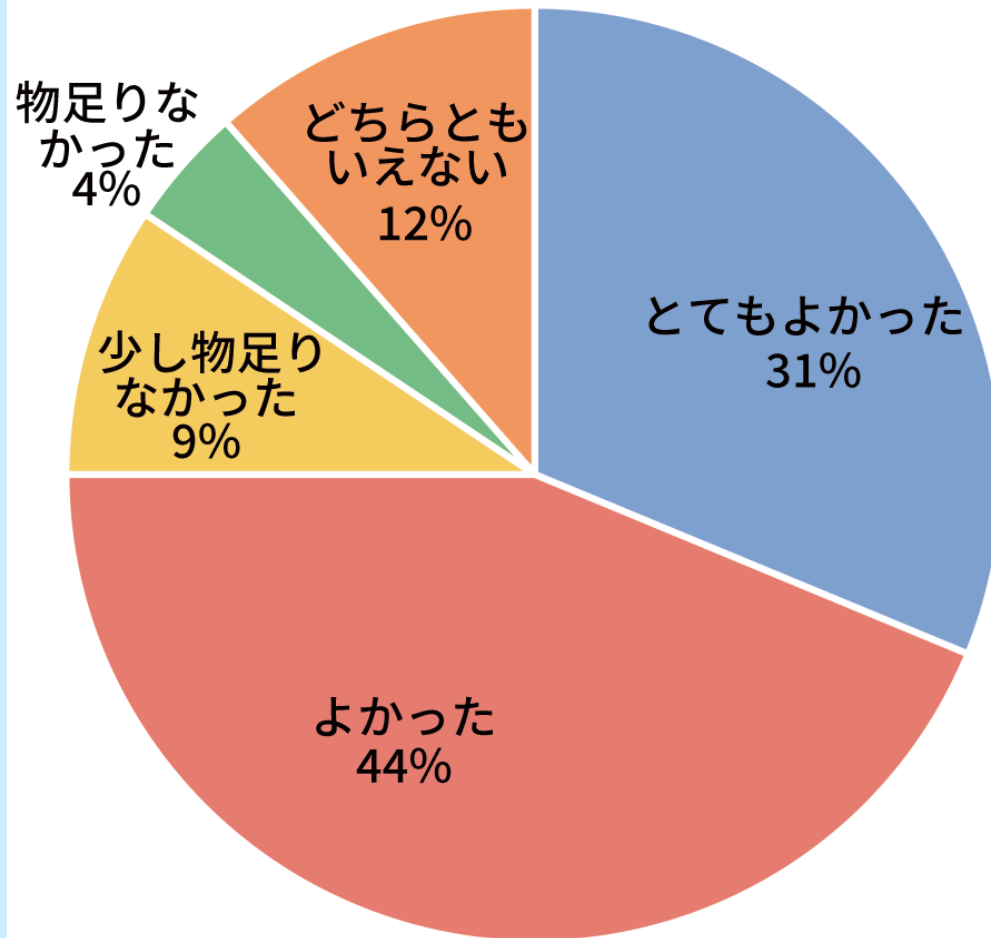
■調査の概要

小田原城や早川エリアなど、事業対象エリア外の周辺観光地来訪者に対し、事業対象エリアの認知度やニーズを把握するため、周辺観光地8か所において、次のとおりアンケート調査を実施した。

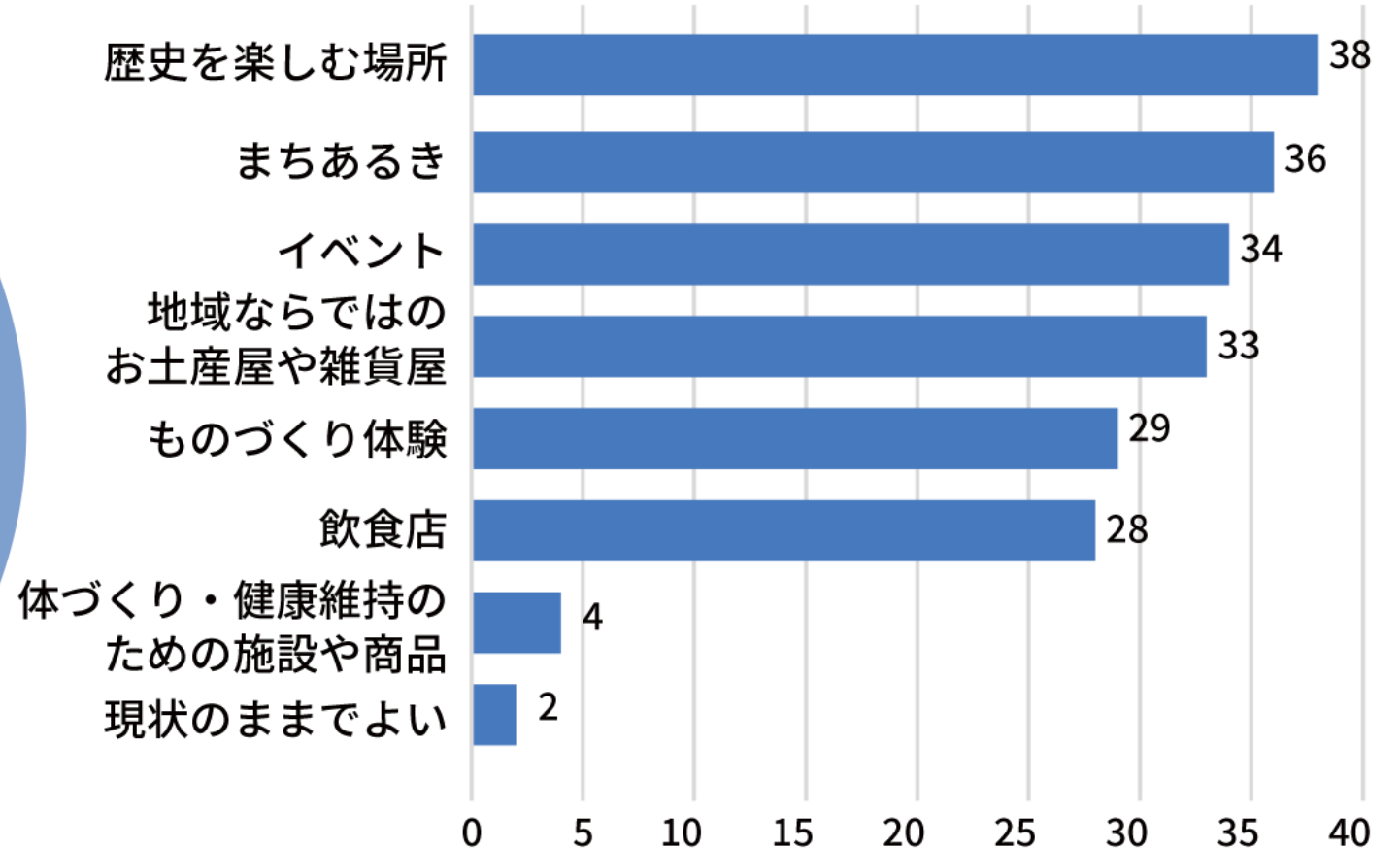
- 日 時 令和7年5月12日(月)～27日(火)（回答人数300人到達のため終了）
- 場 所 小田原駅観光案内所、小田原市観光交流センター、早川駅臨時観光案内所、小田原城天守閣、漁港の駅TOTOCO小田原、鈴廣かまぼこ博物館、松永記念館（郷土文化館分館）、ミナカ小田原 計8か所
- 方 法 配架チラシによる広報
- 回答者数 310人（うち市外の方〇〇人）

(1) 周辺観光地来訪者実態調査について（抜粋）

■かまぼこ通り周辺を訪れたことがある方



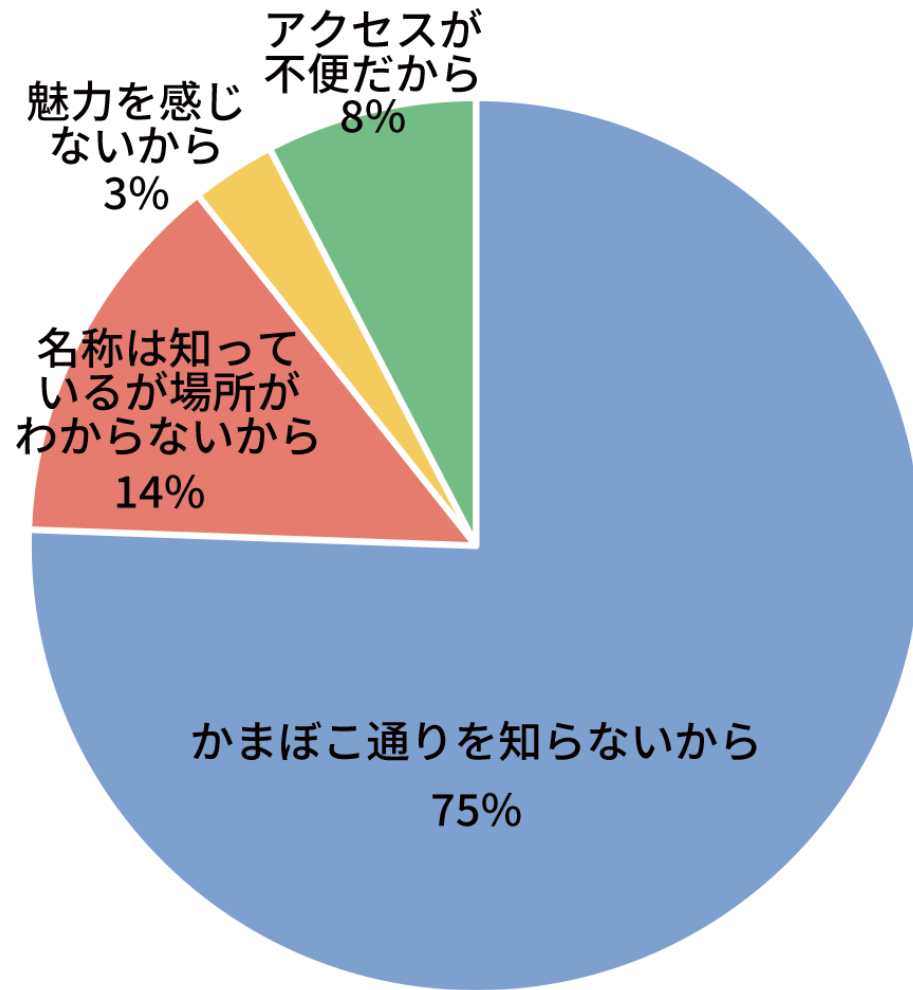
かまぼこ通りの満足度



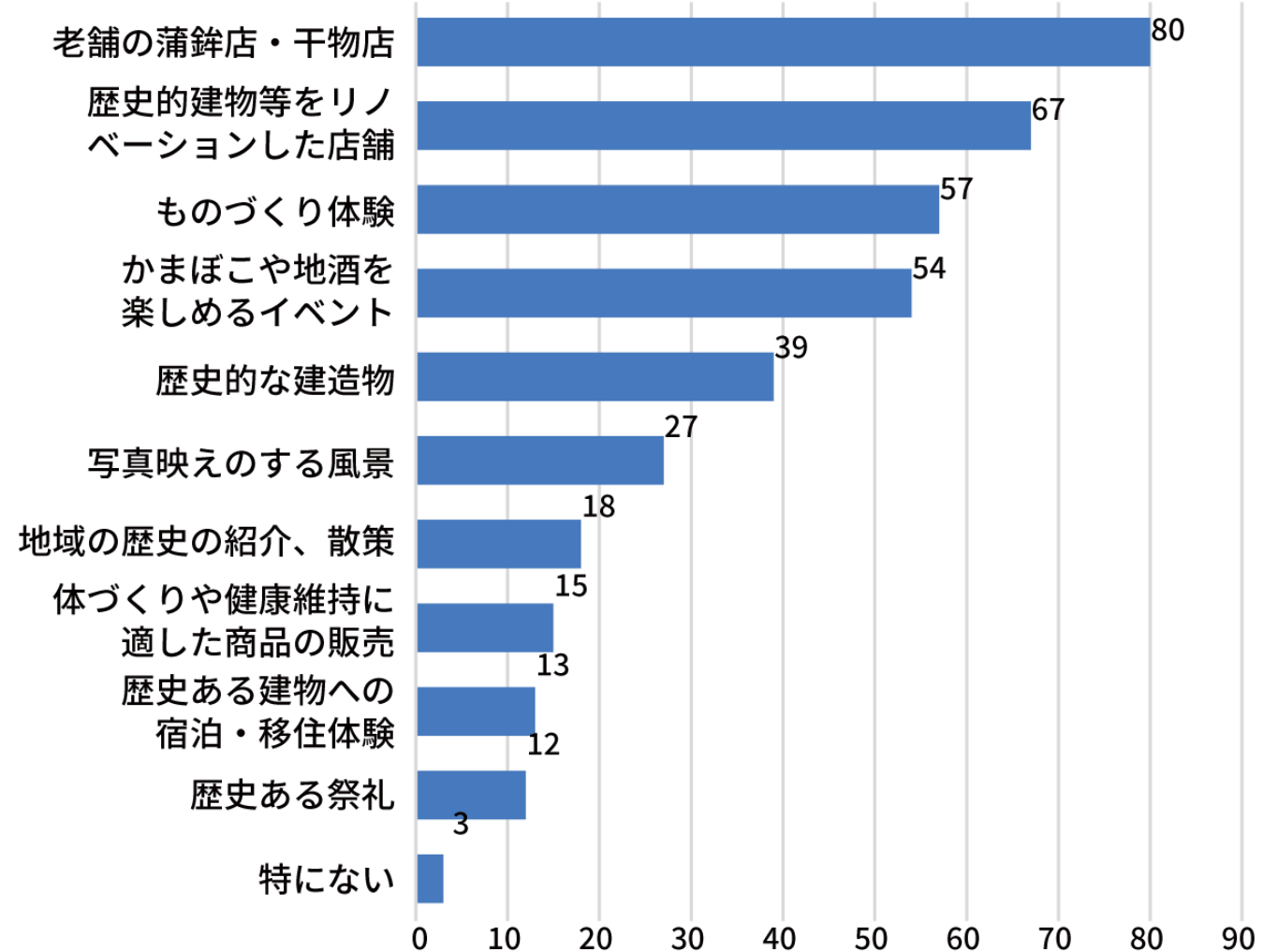
より魅力的になるために必要だと思うコンテンツ

(1) 周辺観光地来訪者実態調査について（抜粋）

■かまぼこ通り周辺を訪れたことがない方



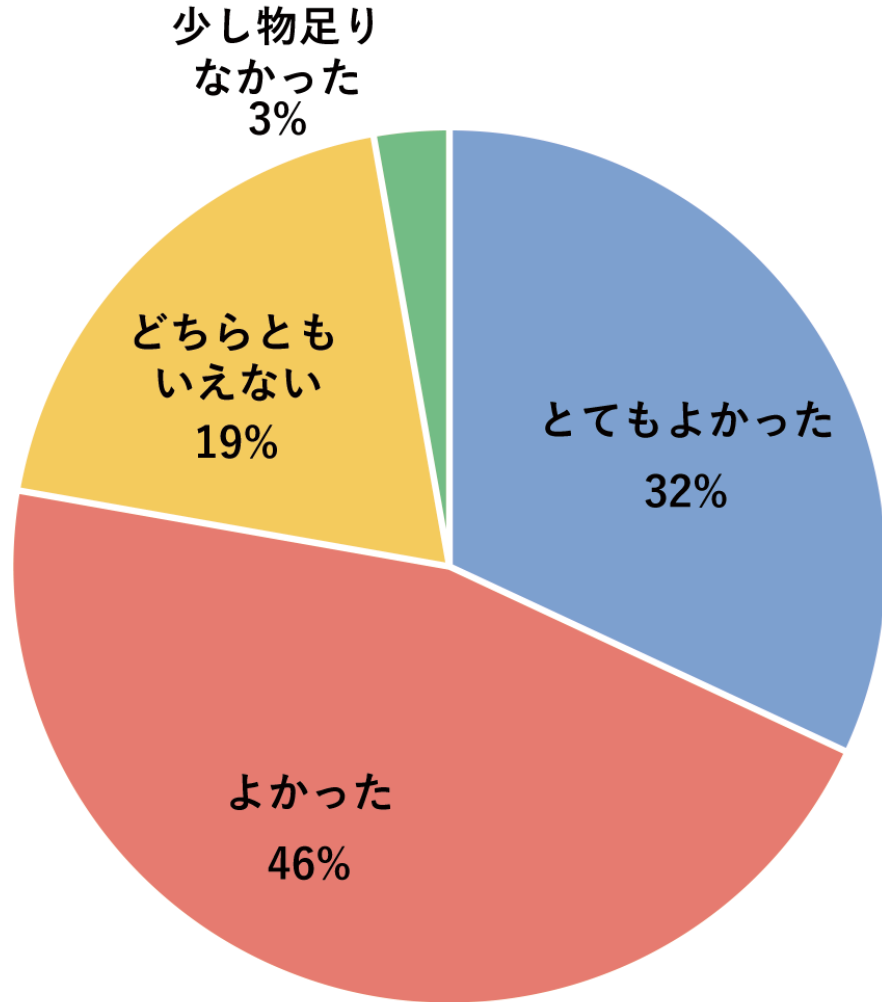
訪れたことがない理由



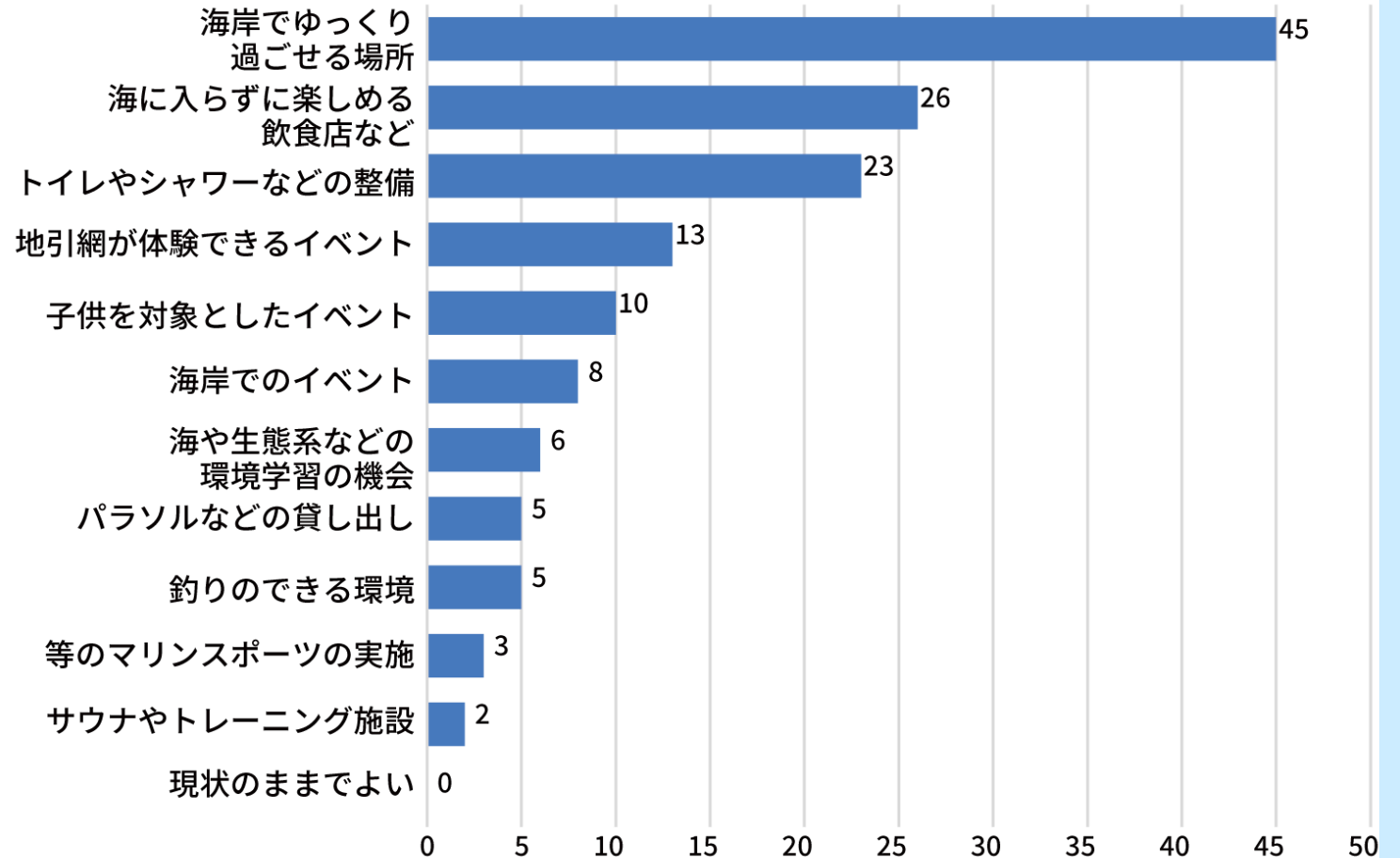
かまぼこ通り周辺の取組のうち興味のあるもの

(1) 周辺観光地来訪者実態調査について（抜粋）

■ 御幸の浜海岸を訪れたことがある方



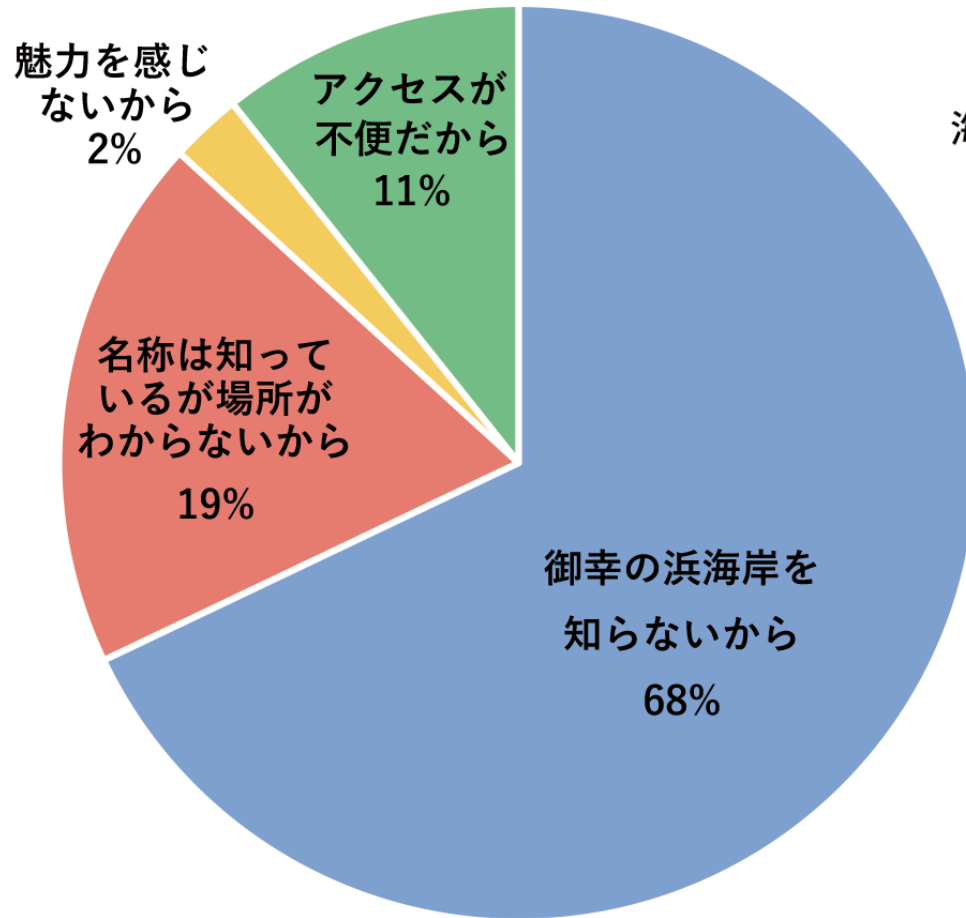
御幸の浜海岸の満足度



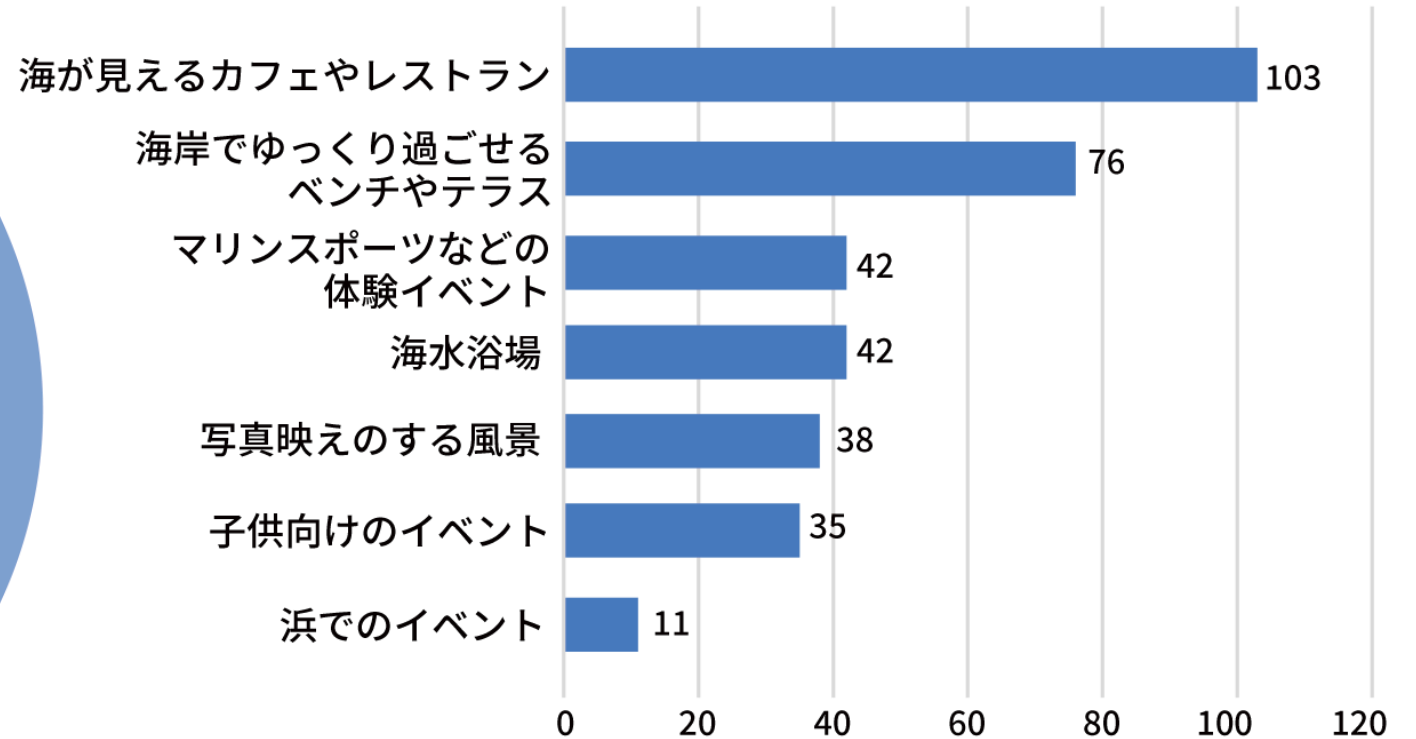
より魅力的になるために必要だと思うコンテンツ

(1) 周辺観光地来訪者実態調査について（抜粋）

■ 御幸の浜海岸を訪れたことがない方



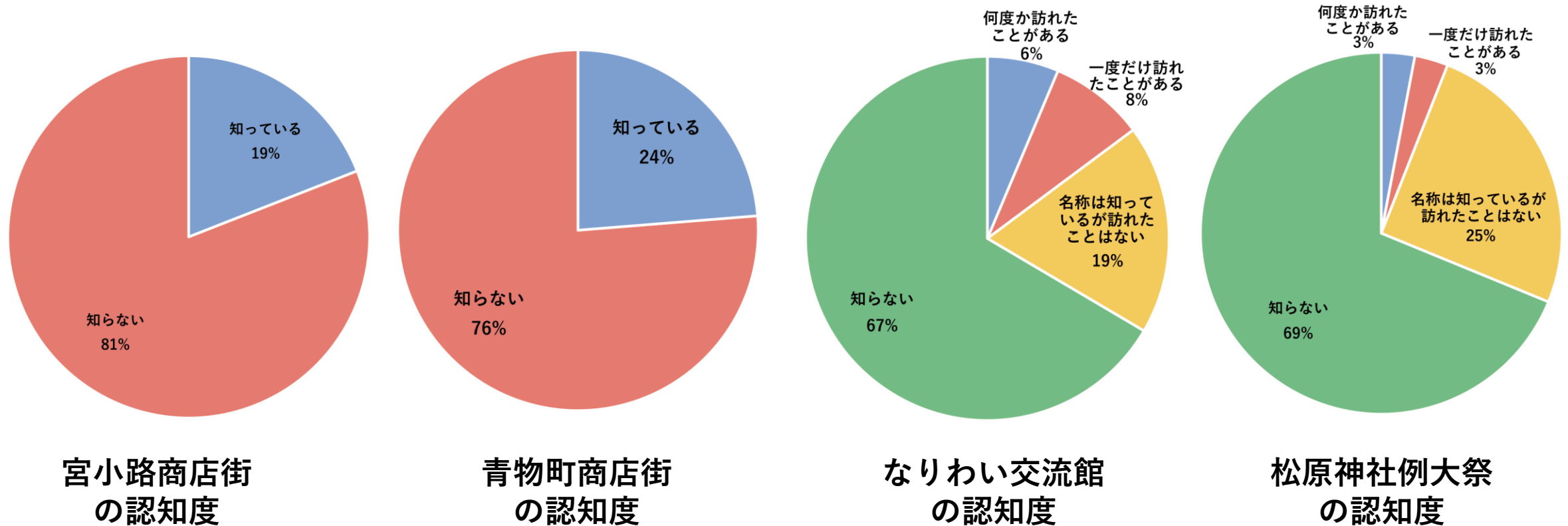
訪れたことがない理由



御幸の浜海岸で体験してみたいこと

(1) 周辺観光地来訪者実態調査について（抜粋）

■ 周辺・祭礼の認知度について



(1) 周辺観光地来訪者実態調査について（抜粋）

■まとめ

①かまぼこ通りの魅力

→歴史ある街並みや風情ある、蒲鉾店や干物店での買い物、食べ歩きが楽しめる点が好評。地域の雰囲気やレトロな雰囲気を評価建物の声が多い

②かまぼこ通りの課題・取組の案

→店舗数が少なく、活気不足や観光地としてのまとまり感がないと感じられている。店舗数の増加、回遊性の向上、統一感のあるまちづくりなどの取組が求められる。

③御幸の浜海岸の魅力

→特に「静かさ」や「人が少ないこと」が心地よい場所として評価されている。

④御幸の浜海岸の課題・取組の案

→休憩スペース、トイレなどの施設整備が不足しているとの意見が多い。「人が少ないこと」を魅力として捉える視点から、過剰な観光地化を避けつつ観光価値を高める。

⑤商店街・なりわい交流館・松原神社例大祭の認知度

→約半数が「知らない」と答えるように認知度不足が課題であり、地域一体となって盛り上げていくことが重要である。

(2) ワークショップでの検討状況について

■第1回ワークショップ概要

- 日 時 6月14日（土）10時～正午
- 場 所 小田原市観光交流センター
- 目 的 エリアの魅力・課題を共有し具体的な取組を考える
- 参加者 事業対象エリア等にお住まいの方15名
- 実施内容 ①魅力・課題の確認
②取組の案出し



(2) ワークショップでの検討状況について

■第1回ワークショップ概要：主な意見

分野	魅力	課題	取組案
暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・海、駅、城から近い ・人との距離が近い ・三の丸小学校が近い など 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園がない ・マンションが増えている ・スーパーがない など 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場づくり、遊具づくりワークショップ ・すんでほしい「人」の指針づくり ・子育てマンションで移住者を増やす など
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・歩いて散策しやすい ・マイカーなしで生活できる など 	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車がとばす、裏道利用 ・歩きやすい環境の不足 ・駐車場が少ない など 	<ul style="list-style-type: none"> ・車がスピードを出せないような工夫、速度制限 ・市のハイキングコースをかまぼこ通りにつなげる ・コミュニティバスなどの導入 など
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原らしい魅力がある ・かまぼこ通りの歴史 ・魅力的な店がある など 	<ul style="list-style-type: none"> ・良いお店は多いが離れている ・楽しく滞在する雰囲気がない ・観光客のゴミ問題 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・テイクアウトで食べられる場所をつくる ・お土産を開発する（子ども向け、日持ちするなど） ・お店ごとのオリジナリティを活かしたPR など
歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴ある通り、石碑の設置 ・松原神社例大祭 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の流れがわからない ・なりわい交流館に入りづらい ・利用されない立派な山車 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅からかまぼこ通りまでの歴史が見える化 ・なりわい交流館に入りやすく、積極的な活用 ・松原神社、祭礼（山車含む）のPR など
景観	<ul style="list-style-type: none"> ・リノベーションによる雰囲気の良い店舗 ・統一された景観 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した建物、空き家がマイナスイメージ など 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の景観の統一 ・歩道の整備、電柱の埋設 ・通りを提灯で飾る など
海	<ul style="list-style-type: none"> ・海に出られる（トンネル） ・MIYUKI BEACHIの取組 ・程よい混雑具合 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・海沿いのつながりがない ・花火など騒いでいる人がいる ・座る場所がない など 	<ul style="list-style-type: none"> ・海辺でゆっくり休み、環境を楽しめる場所をつくる ・海沿いの土手の上の道をつなげる ・プールの活用 など

(2) ワークショップでの検討状況について

■第2回ワークショップ概要

- 日 時 9月6日（土）10時～正午
- 場 所 小田原市観光交流センター
- 目 的 具体的な取組をゾーンごとに整理する
- 参加者 事業対象エリア等にお住まいの方16名
- 実施内容
 - ①各ゾーンのお気に入りポイント紹介
 - ②具体的な取組をゾーニングに落とし込む
 - ③各ゾーンの特徴を表すキーワードを考える



(2) ワークショップでの検討状況について

■第2回ワークショップ概要：主な意見

かまぼこ通り西ゾーン

- ・山車の展示、歴史の展示（VR、ARなど）
- ・なりわい交流館の活用（提灯づくり等のWS実施、子どもの居場所＝児童館、広場に遊具設置）
- ・寺院の活用（ライトアップ、マルシェなど）
- ・空き家を活用した飲食スペース
- ・景観の統一（提灯など）、舗装の整備
- ・ゴミ箱の設置 など

商店街ゾーン

- ・小田原城、海岸の帰りに寄れるお店PR
- ・小型スーパー誘致、買い物を便利に
- ・松原神社のPR
- ・スタートアップの支援
- ・子ども食堂、フェス
- ・ナイトマーケット、夜のエンターテインメント充実
- ・交通拠点（コミュニティバスなど） など

海岸ゾーン

- ・海に見えるバー、カフェ、レストラン
- ・海岸利用のルールをつくる
- ・屋外インスタレーション、アート展示
- ・滞在できる場所（ベンチなど）、歩道の整備
- ・公園の整備（子ども・遊具、トイレ、植栽）
- ・御幸の浜プールの活用（夏以外のイベント利用、レストラン、釣り堀） など

かまぼこ通り東ゾーン

- ・古民家を残す、リノベーション
- ・なりわい交流館と往復する回遊拠点をつくる
- ・地域バスの発着、駅まで帰れるように
- ・公園の整備
- ・緑、樹木を増やす
- ・自動車のスピード規制
- ・遊歩道の整備 など

(2) ワークショップでの検討状況について

■第3回（最終回）ワークショップ予定

- 日 時 12月6日（土）10時～正午
- 場 所 小田原市観光交流センター
- 目 的 ゾーンごとの具体的な取組を時間軸で整理する
- 参 加 者 事業対象エリア等にお住まいの方16名
- 実施内容
 - ①具体的な取組を短期・中期・長期の3つの時間軸に分類する
 - ②特に短期的な取組のうち、自身が担えるものを考える
 - ③ワークショップ全体の総括

3

構想の検討状況について

- (1) ゾーニングについて
- (2) 構想の基本方針について
- (3) 各分野の取組について

4

意見交換

ここまでの報告を受けて、構想の検討について
意見交換をお願いします

5

事務連絡

- (1) 今後の流れについて
- (2) 第3回研究会の開催日程について

(1) 今後の流れについて

- 今後は、本日お示しした取組案から、実際に構想に掲載する取組の選定、基本方針のブラッシュアップ、将来都市像の設定などを進めていきます。
- 皆様には、**10～11月**と、**年明け1月**の2回のヒアリングで、詳細を議論できればと考えております。
- 改めて担当からご連絡いたします。

(2) 第3回研究会の開催日程について

第3回研究会については、次の日程を候補日としています。

- ・ 令和8年2月9日（月）
2月10日（火）
2月12日（木）
2月13日（金）

開始時刻は午後6時～、@なりわい交流館を予定しております。

12月になりましたら、最終の日程調整をさせていただきますので、ご承知おきください。